

コース No. 5 彫刻の街とジャンプのルーツをたずねる コース〈宮の森地区〉

約3.6km
約6,000歩
約45分

大野精七博士顕彰碑

歴史の散歩道

手稲山に日本で初めてのパラダイスヒュッテを造った人物が、大野精七博士です。北大の教授に招かれて来札してからスキーを始め、スキーを広めるために尽力しました。大倉山ジャンプ台の建設や戦争のために幻となってしまった冬季札幌オリンピック(1940年予定でした)誘致にも関わりました。その功績をたたえて、1972年の冬季札幌オリンピックのラージヒルの会場となった大倉山に昭和57年(1982年)碑が建立されました。

荒井山スキー場記念碑

北海道第一号のスキーリフトが荒井山に登場したのが、1952年(昭和27年)。大竹敬太郎氏によって設置されました。スキーは明治後期に伝わり、昭和初期には冬のスポーツとして定着し始めています。荒井山スキー場は、緩急の傾斜がほどよいことから多くの市民に親しまれていきました。また、1929年(昭和4年)には、ノルウェーのヘルセット中尉の指導を受けて40m級のジャンプ場が建設され「荒井山記念ジャンツェ」が誕生。その後も何度か改修を重ね、いまも若手ジャンパーの練習のために利用されています。札幌のスキーを語る上では、欠かせない歴史をもつ荒井山を後世に伝えようと、2005年に「荒井山スキー場記念碑」が建立されました。

大倉山ジャンプ台
ジャンプ台から見る札幌の街並みは絶景!

札幌ウインタースポーツミュージアム
大倉山ジャンプ競技場

折り返し

道路にある彫刻にも注目!本郷新の彫刻もあります。



宮の森ジャンボ公園
山の手通

要チェック
コースには坂道や階段もあります。ゆっくり歩きましょう。

スタート
ゴール

宮の森2-11
宮の森まちづくりセンター
宮の森明和会館
TEL:644-8760

美しい庭のある家が多い。



三角山小学校



宮の森3-12
宮の森緑地

宮の森4-12
本郷新記念館

札幌彫刻美術館



荒井山緑地

大倉山小学校

荒井山スキー場記念碑



宮の森幼稚園

札幌聖心女子学院
中学校・高等学校

宮の森中学校

琴似川

北海道神宮
円山公園

円山総合運動場

円山動物園

坂下グラウンド

トイレ プラタナス、ハルニレなど

札幌を眺望! 冬季オリンピックへ思いをはせるコースです。

